



学校だより



開校115周年 港区立本村小学校 校長 山村 登洋
HP <http://hommura-es.minato-ky.ed.jp/> Eメール hommura-es@minato-ky.ed.jp

「本村っ子、自分の夢をめざそう！実現させよう！」 開校115周年に向けて

校長 山村 登洋

学校公開 10月の学校公開には台風の影響で雨天の中、大勢の保護者、地域の皆様にご参観いただきまして、誠にありがとうございました。悪天候にもかかわらず、のべ700名近くの皆様に参観していただきました。皆様の「本校への教育の熱」を私たちが直接感じた3日間でもありました。皆様からいただきましたアンケートやご意見は真摯に受け止め、さらなる発展、または改善に力を注いでまいります。

開校115周年記念 さて、来たる11月15日、本村小学校は115回目のお誕生日である開校記念日を迎えます。一足先に先月21日には、その115回目のお誕生日をお祝いする「開校115周年記念集会」を開催しました。集会のオープニングから会場は代表委員会の子供たちの司会や演技の迫力に引き込まれました。第1部では本校の115年間の歴史について映像を使いながらプレゼン形式で紹介してくれました。開校当時は全校児童数128名、学級数は4学級、そして先生はたった5名しかいなかったことも教えてくれました。とても素晴らしい歴史紹介でした。

夢の実現 続いての第2部は、8月の全国高校野球大会で見事優勝投手となった、本校の卒業生でもある綱脇 慧投手をお迎えして、代表委員と一問一答の対談をしました。代表委員からの多くの質問に一つ一つ丁寧に答えていただいた綱脇投手の言葉の中には、高校生と思えない大変貴重な言葉が多くありました。その中で私がとても感心したのは「自分の夢を叶えるためにはどんなことが大切ですか」という代表委員の質問に綱脇投手が答えてくれた次の2つの話です。

- 「日頃の学校での勉強、生活をしっかりやること、守ること。」
- 「常に自分の夢を声（言葉）に出すこと。」

特に2つ目の「夢は常に声に出すこと」は、実際に綱脇投手が野球部に在籍中、チームメイトと「絶対に全国優勝するんだ」といつも声に出していたことで、自分に言い聞かせることはもちろん、一緒にチームを支えてくれる仲間と夢を共有することが大事だと感じたそうです。本村っ子一人一人には、自分の夢、目標があると思います。その実現に向けて、今回の綱脇投手のお話は大きな財産になったのではないかと思います。

開校115周年記念展覧会 また、11月17、18日には、開校115周年記念展覧会が開催されます。今回は子供たちとご家族と一緒に、ゆっくりと鑑賞していただくために、両日とも夜の8時まで開催いたします。体育館が大きな美術館と姿を変えるこの2日間に、大勢の皆様のご来場をお待ちしております。このように開校記念、周年記念行事を通して愛校心、郷土愛を育てながら、子供たちが大好きな本村小学校をさらに大好きになってもらいたいと思っています。



授業の窓 若竹学級

若竹学級 3組担任

茶 道

若竹学級では、生活単元学習の中で月に1～2回、茶道の学習に取り組んでいます。今がどのような季節なのかを考え、その月の行事や花について学習をします。その後、それぞれの児童が担当に分かれてお茶会の準備をします。準備が整ったら「お客」と「お運び」の役に分かれて、それぞれの立場での作法を学びます。高学年の児童は「お点前」も披露しています。10月は本村幼稚園の園児をご招待してのお茶会を行いました。幼稚園児を招待するにあたり、『思いやりの気持ちを大切に』という目標をもって取り組みました。笑顔でお運びをする、相手に聞こえる声で話す、初めて茶道に触れる園児を優しく見守ってあげることに気を付けるよう全体で確認して練習をしました。また、お茶会の準備では、児童が自分の担当の仕事を理解して、自分たちで考えて行動することができるように練習しました。当日はこれらのことだけでなくお客様のお手本となってあいさつしたり、行動したりすることもできました。



お茶会では、お部屋に入るときや、お菓子やお茶をいただくときに「お先に」と次の人にご挨拶をします。このことが児童に身に付き、日常生活の中でも友達に「お先に」と声をかける姿が見られます。お茶会で生けた花の名前や季節の行事について子供たちの話題になることもあります。今回の幼稚園児を招待したお茶会で目標にした『思いやりの気持ちを大切に』という目標もこれからの生活の中で生かし、大事にしていきたいと思います。



読書の窓

図書司書教諭

読書に親しむ

また今年も『読書週間』がやってきました。今年の標語は「本に恋する季節です！」となっています。毎年10月27日～11月9日（文化の日を中心にした2週間）が「読書週間」と定められ、この運動は広く全国に広がっています。また、本村小学校でも「児童一人年間30冊、または5000ページ以上の本を読む」という目標のもと、全校で読書通帳を記入し、読書活動に取り組んでいます。子供たちも、本が大好きです。10月は雨の日が続き、本村小学校図書館へ、多くの子供たちが訪れていました。

何をやるにもよい季節になってきました。ぜひ、この読書週間できっかけにして、本に親しみ読書の力を身に付けていってほしいと思います。ご家庭で、身近に本を置くようにしたり、親子で図書館に通ったりするなども効果的です。また、お子さんが声を出して読むのをぜひ聞いてあげてください。大人が自ら本を読む姿を子供たちの目に触れさせることも大切です。ぜひご家族そろって読書週間を楽しんでいただけたらと思います。

本校図書館では、子供たちがより本に親しめるようにとRAS（リーディングアドバイザースタッフ）と学校司書のお三方が協力して図書館整備をしてくださっています。読書週間に合わせて、5冊本を読むと「手作りしおり」が贈られ、さらに5冊読むか、「おすすめの5冊」を読むかで三角くじをひくことができるという企画も実施していただいています。

後期図書委員会の新メンバーも、本村小学校の子供たちにもっと本に親しんでもらえるよう張り切っています。どうぞご期待ください。



開校 115 周年記念展覧会

文化的行事委員会
委員長

2年に一度の展覧会があと半月を切り、いよいよどの学年も共同作品（学年合同）作りに取り組み始め、完成への追い込みの時期となりました。

1学期から作りためた輝く作品たちが、わずか2日間（11月17日、18日）ですが、本村小学校の体育館を華やかに飾ります。いつもは、朝会・集会や体育の授業で利用する体育館が、この2日間は本村美術館に変身です。作品で彩られた空間と体育館の空気を感じながら、作品鑑賞を楽しんでほしいと思います。

また、今回の展覧会テーマは『夢があふれるこどもの世界』としました。子供時代の「今」にしかつくれない表現や思いを大切に、作品を形にしてきました。作品を前にしてお子様から話を聞くことで分かる「子供の思い」や「考え」にも気付くことと思います。ぜひ展覧会会場では、お子様と作品についての会話を楽しくみください。

1年生

「ゆめのフワフワ
どうぶつえん」

★綿を使っての動物づくり



3年生

「トーテムポール」

★のこぎりを使って切った木に顔をつくって積み上げました

6年生

「化石発掘」

★石膏取りをして化石のレプリカづくり



後始末をしっかりとしよう

生活指導部

10月は雨の日が続き、子供たちは、晴れて校庭で遊べる日を心待ちにしていました。

学校では、雨の日に使えらる遊び道具を用意し、休み時間を安全に楽しく過ごせるようにしてきました。いろいろな道具を使った遊びは楽しいものですが、チャイムが鳴ったら素早く片付けしないと、次の活動が始められません。

また、校庭でも、休み時間の終わりのチャイムが鳴った後、運動委員会の児童が、落ちていたボールを拾って片付けていることがあります。

遊び道具だけでなく、学習の道具や、掃除道具についても、使ったら素早く後片付けをしなければなりません。

みんなで使った物をきちんと片付けると、すっきりして気持ちよく過ごすことができます。また、自分や他の人が次に使うときにもすぐに取り出して使うことができます。

お互いが気持ちよく生活できるように、自分たちが使った物を、もとの場所にきちんと戻す習慣を付けていけるよう、指導していきます。

11月の生活目標

「あとしまつをしっかりとしよう」

<今月の生活努力目標>

- ・遊んだ後の後片付けをしよう
- ・掃除道具の後片付けをしよう
- ・特別教室を利用した後の後片付けをしよう
- ・使ったものはきちんと元に戻そう

開校記念日について

教務部
特別活動部

11月15日は開校記念日です。

明治35年4月15日に東京府東京市本村尋常小学校として開校した本校は、4月26日に校舎が竣工し、5月12日に授業が開始されたそうです。開校記念日の11月15日は、開校式とともに、校歌が制定された日です。それから115年。現在の本村小学校は、卒業生や在校生、保護者の方々、地域の方々、教職員など、たくさんの人々の思いを受け継いで、学びを深めています。

10月21日(土)には、「開校115周年記念集会」を行いました。学校公開期間だったこともあり、たくさんの保護者の方も参観をしてくださいました。今年度の夏の全国高校野球選手権大会で優勝した、花咲徳栄高校の先発投手である綱脇慧さんをゲストとしてお招きし、代表委員会が運営をしました。代表委員の児童は、9月後半から休み時間ごとに集まり、話し合いや練習を重ねました。インタビューはどうするか、ゲストに失礼がないようにするにはどうすべきか、全校児童や地域の方に楽しんでもらえるにはどう工夫したらいいかなど、入念に準備をしました。本番当日は、練習の成果を発揮し、自信をもって集会を進める姿を、たくさんの方が褒めてくださいました。また、綱脇さんが在校生に伝えてくれた、「夢を叶えるために、努力をするだけでなく、声に発して常に意識をすること」の大切さは、大人の心にも強く響きました。終わりの言葉では、代表委員児童が「私たち自身が、私たちが行う全てが、本村小学校の歴史です。」と言っていました。本村小学校の児童であることに誇りをもって、歴史を築いていけるような子供たちに育ててほしいと感じた集会となりました。

開校115周年を記念して、記念誌をPTAのご協力により作成いたしました。開校記念日に配布される予定です。合わせて記念品も子供たちが持ち帰ります。おうちで、記念誌や記念品を一緒にご覧になりながら、本村小学校の様子と、これからを担う子供たちの成長を、お話ししていただければと思います。

11月

の行事予定

日	曜日	学校行事・予定等
1	水	B時程 5時間授業 個人面談③
2	木	体育集会 5時間授業 なかよし班遊び 個人面談④
3	金	文化の日
4	土	
5	日	
6	月	全校朝会 4時間授業(研究会のため 5年2組は5時間授業)
7	火	児童集会 保育園交流給食(5年) 委員会
8	水	B時程4時間授業(区研修会のため 6年1組、若竹学級は5時間授業)
9	木	朝読書 社会科見学(3年)
10	金	B時程 4時間授業(高陵アカデミー研修会のため) 安全指導
11	土	高陵地区スポーツ大会(本村小学校)
12	日	
13	月	全校朝会 幼稚園交流給食(3年)
14	火	全校読み聞かせ クラブ 奉仕活動(3・4年、若竹)
15	水	B時程 開校記念日 遠足(1・2年)
16	木	朝読書 ☆
17	金	朝読書 開校115周年記念展覧会 ☆
18	土	土曜授業日 B時程 3時間授業 開校115周年記念展覧会
19	日	
20	月	全校朝会 4時間授業(校内研究会のため、2年1組は5時間授業)
21	火	音楽集会 奉仕活動(2・5年) 盲導犬キャラバン(4年) クラブ
22	水	B時程 4時間授業(就学時健診のため) 就学時健診
23	木	勤労感謝の日
24	金	朝読書 耳の聞こえない方と話そう(4年)
25	土	
26	日	
27	月	全校朝会 海外派遣報告会 避難訓練(不審者対応訓練)
28	火	朝読書 音楽鑑賞教室(5年) 奉仕活動(1・6年) クラブ
29	水	B時程
30	木	朝読書 遠足(5年) ☆

☆は放課後遊びです。

※天候等の関係で、予定を変更することがありますのでご了承ください。